

講座詳細情報

講座 No.	H06-8	講座名	保育士養成科(子ども学科)	定員	1~25人
訓練実施施設名	山村学園短期大学				
所在地	埼玉県比企郡鳩山町石坂604				
連絡先電話	049-296-2000				
最寄駅	東武線 高坂駅西口 バス8分				
対象者	高等学校と同等の卒業資格を有する者				
修了の要件	卒業をもって訓練修了とするもの				
講座内容	保育者としての専門的知識・技能をはじめとして、思考力・判断力・表現力、主体性をもって多様な人々と協働して学ぶ態度等を育むため教養科目と専門科目を配置している。				
訓練期間	令和6年4月1日(月) ~ 令和8年3月17日(火) [予定]				
訓練時間	午前9時00分~午後4時10分(90分1時限:1日4時限)				
自己負担額	保育・幼稚園・施設実習での交通費等、資格取得講座の受講、教材費等				
オンライン授業の有無	<input checked="" type="checkbox"/> 有 使用するソフト等 (状況により実施) <input type="checkbox"/> 無				
修了で得られる資格	保育士資格				
目指せる資格等	幼稚園教諭2種免許状、キャンプインストラクター資格、乳児小児救命法認定資格、ネイチャーゲームリーダー資格、ピアヘルパー資格、准学校心理士(別途教材費・登録料が必要)				
目標とする人材像	教育目標である「地域社会に貢献できる、心豊かで有為な人材の育成」を目指したカリキュラムポリシーのもと、必要な知識・能力・態度を身につける。学則上の所定の教育課程を修め「知識・技能」「思考力・判断力」「主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度」を備えた保育士として卒業し、地域の保育所・認定こども園・施設への就職を目標とする。				
修了後の関連職種	保育所、幼稚園、認定こども園、福祉施設、学童保育所、託児所等				

◆主なカリキュラム

	科目	教科	内容	時限数	
1 年 次	教養科目 (外国語、体育以外の科目)	コンピュータ演習	コンピュータの基礎的な使用法や情報セキュリティについて学ぶ	15	
	保育原理	保育原理	保育の意義及び目的、基本、方法などの保育の原理を学ぶ	15	
	子ども家庭福祉	子ども家庭福祉	現代社会における子どもの家庭福祉の意義と歴史の変遷について学ぶ	15	
	子ども家庭支援論	子ども家庭支援論	子育て家庭に対する支援の意義・目的を理解し、ニーズに応じた多様な支援の展開を学ぶ	15	
	社会的養護 I	社会的養護 I	現代社会における社会的養護の意義と制度や実施体系等理解する	15	
	保育の心理学	保育の心理学	保育実践に関わる心理学的知識を踏まえ発達を捉える視点について学ぶ	15	
	子どもの保健	子どもの保健	心身の健康増進を図る保健活動の意義、身体的な発育等について学ぶ	15	
	保育内容演習	保育内容健康	保育内容健康	乳児を取り巻く社会や教育的課題を踏まえ指導に必要な知識等習得する	15
		保育内容人間関係	保育内容人間関係	就学前教育において何をどう指導するかという視点でこども理解を深める	15
		保育内容環境	保育内容環境	言葉の意義を理解し、言葉の感覚を豊かにする実践力を身につける	15
		保育内容言葉	保育内容言葉	乳幼児の感性や創造性を豊かに育む遊びや環境構成について学ぶ	15
		保育内容表現	保育内容表現	乳幼児をとりまく環境と、乳幼児の発達にとっての意義を理解する	14
	保育内容の理解と方法	音楽 I	音楽 I	音楽の表現技術として必要な音楽全般の基礎的な知識や技法を学ぶ	15
		音楽 II	音楽 II	個々のレベルにあったピアノレッスンや子どもの心に伝わる歌い方を学ぶ	14
		図画工作	図画工作	道具の使い方素材の性質等理解を深め、造形的な表現活動の基礎を学ぶ	15
幼児体育		幼児体育	子どもの身体運動の特質や器械・遊具の使用法や特徴を学ぶ	15	
乳児保育 I	乳児保育 I	乳児保育の意義・目的・歴史の変遷及び役割等について学ぶ	15		

学科・演習	子どもの健康と安全	子どもの健康と安全	衛生管理・事故防止・安全対策・危機管理・災害対策・感染症対策等学ぶ	14	
	指定保育士養成施設において設定	インクルーシブ教育・保育Ⅰ	特別支援の意義や障害に関する基礎的な知識を学ぶ	15	
		保育内容健康の指導法	乳幼児期の健康に関わる生活習慣や心身の発育・発達を理解を深める	14	
		保育内容人間関係の指導法	人と関わる力を養い、主体的・対話的に学び保育を構想し実践する方法を身に付ける	14	
		保育内容言葉の指導法	幼児の言葉に関する現状を理解し、言葉に対する感覚や言葉で表現する力を養う	14	
		子ども文化演習A	保育者として子どもとやりとりする技術や態度、言葉について学ぶ。	15	
	子ども学演習Ⅰ		学生としての基本的な生活態度、学びの方法等の実践力を養う	15	
	子ども学演習Ⅱ		自らが持つ問題意識や深めたい専門性について、知識を得る方法を身に付ける	14	
	キャリアアップセミナーⅠ		保育者に必要なキャリア形成の基礎について学び、スキルアップを目指す。	15	
	キャリアアップセミナーⅡ		保育者に必要なキャリア形成の基礎について学び、自己理解を深める。	14	
	2年次	教養科目(体育)	体育講義	スポーツの多様な視点から概観し、基礎的知識を習得する	15
		教育原理	教育原理	教育に関わる理念、制度、学習指導要領等を学ぶ	15
		社会福祉	社会福祉	社会福祉と保育実践とのつながり等を学ぶ	15
保育者論		保育・教職論	社会に貢献する保育士養成とその役割・資質・能力のありかたを習得する	15	
子ども家庭支援の心理学		子ども家庭支援の心理学	生涯発達に関する心理学の基礎的な知識等を習得する	15	
子どもの理解と援助		子どもの理解と援助	幼児の発達段階や集団との関わり家庭との連携等を含め考察する力を養う	12	
子どもの食と栄養		子どもの食と栄養	子どもの食事習慣等の確立、授乳や離乳、食育等を学習する	15	
保育の計画と評価		保育・教育課程論	保育所等でカリキュラムに沿った指導計画を作成する力を養う	15	
保育内容総論		保育内容総論	乳幼児の発達や実態に応じた具体的な内容を理解する	15	
乳児保育Ⅱ		乳児保育Ⅱ	特に3歳未満児における連携・協働・養護・環境等具体的に理解する	12	
障害児保育		インクルーシブ教育・保育Ⅱ	各障がいの種別の課題、その対応等実践的資質を身に付ける	15	
社会的養護Ⅱ		社会的養護Ⅱ	施設養護・家庭養護の生活特性と実際について理解し支援計画等も学ぶ	12	
子育て支援		保育・教育相談の理論と方法	保護者に対する相談、助言等支援の内容と方法技術を実事例等で学ぶ	12	
保育実践演習		保育・教職実践演習(幼稚園)	保育士・教諭に必要な資質能力全体について身に付け、定着を確認する	15	
指定保育士養成施設において設定		保育内容環境の指導法	自然と直接遊んだり制作する体験を通して「環境」を理解する	12	
		保育内容表現の指導法	豊かな感性や表現する力を養い、創造性を豊かにする力を理解する	12	
		子ども文化演習B	言語・造形・身体・音楽表現を融合し、保育者としての資質と専門性を学ぶ	15	
		ピアノⅠ	保育現場で必要とされる鍵盤楽器(ピアノ)の奏法を学ぶ。	12	
		ピアノⅡ	個々のレベルに合わせた伴奏法を身に付け、表現できる(歌う)力を養う	15	
子ども学ゼミナールⅠ			学生自らテーマを設定し、探求していくことを目的とする	12	
子ども学ゼミナールⅡ			学生自らテーマを設定し、探求していくことを目的とする	15	
キャリアアップセミナーⅢ			保育者に必要なキャリア形成と進路実現に向けた具体的な取組について学ぶ。	12	
キャリアアップセミナーⅣ		保育者に求められる知識・理解・態度・習慣・人間性・社会貢献の実際について学ぶ。	15		

実技・実習	1年次	保育実習Ⅰ	保育実習Ⅰ	保育所の生活に参加し、機能と保育士の職務を学ぶ	40
			施設実習Ⅰ	児童福祉施設等で利用者と共に生活し、養護の実際について理解する	40
		保育実習指導Ⅰ	実習指導Ⅱ	記録することを身につけ、実習に関する事前事後指導等を行う	15
	2年次	教養科目(体育)	体育実技	スポーツに関する知識や技術獲得、リーダーシップ等を身につける	15
		保育実習Ⅱ/ 保育実習Ⅲ	保育実習Ⅱ/ 施設実習Ⅱ	保育実習Ⅰをふまえて保育技術を習得し実践する	40
		保育実習指導Ⅲ	実習指導Ⅲ	保育の実践に必要な知識や技術等を学ぶ	12
	学習評価	定期試験	中間試験、期末試験、卒業試験、成績発表の登校日等	33	
	科目登録等ガイダンス		科目登録等ガイダンス日、次年度クラス発表等	5	
学校行事等	1年次	山緑祭		1日間の開催	
		里山体験学習		里山保全活動及びオリエンテーション	
		ディズニーランド研修		1年生全員参加。事前事後学習を通して普段とは違う視点で現地のホスピタリティを学ぶ	
	2年次	山緑祭		1日間の開催	
就職支援	学内就職説明会		保育所、施設の採用説明を各教室ブース毎に実施する	2	
	キャリアコンサルティング			3	
入校式・オリエンテーション			入校式・オリエンテーション	1	
修了式			修了式	1	
				総時限数	922
				総時間数	1,844